

平成20年4月24日日本原子力発電株式会社

### 東海・東海第二発電所における安全向上への取り組みについて

- 1. 当該期間に安全対策等 実施した項目
- (1) 発電所の状況
- (2) 発電設備総点検結果の再発防止対策への取組み状況
- (3) 新潟県中越沖地震を踏まえた東海第二発電所における対応

#### 2. 具体的な内容

- (1)発電所の状況
  - ①東海発電所(廃止措置中)

東海発電所の廃止措置工事については、安全を第一に、熱交換器、燃料取替機及び燃料取扱建屋領域機器等の撤去工事に取り組んでおります。

また、3月26日にはクリアランス制度対象物(金属約291トン)について、第2回目の放射性物質の放射能濃度についての確認申請を行い、国の確認作業を4月22日に終了しました。

#### ②東海第二発電所(定期検査中)

東海第二発電所は、3月18日から第23回定期検査を実施中であり、現在、原子炉内の燃料を全て取り出し、炉内の点検を行っています。また、今回の定期検査の主要工事の一つとして、非常用炉心冷却系統ストレーナ(10台)の改造工事を行う予定です。 (3月14日公表済み)

### (2)発電設備総点検結果の再発防止対策への取組み状況

東海第二発電所、敦賀発電所1号機及び2号機の発電設備の15件の不適切な事案に対して、昨年5月21日に新行動計画として25項目の再発防止対策を策定しました。現在トップマネジメントのもと安全第一を最優先に、全社一丸となって再発防止対策の実施に取り組んでおります。

平成20年度も、平成19年度に引き続き再発防止対策の更なる定着を図ってまいります。

(別添資料 参照)

- (3) 新潟県中越沖地震を踏まえた東海第二発電所における対応
  - 耐震安全性評価結果(中間報告)を公表しました。

(3月31日公表済み)

- ・今回新たに以下について運用を開始しました。
- 〇水槽付ポンプ消防車1台を新たに配備 (3月1日配備・運用開始)
- 〇発電所内夜間・休祭日の待機当番制、東海村消防署との専用回線を中央制御室に設置 (4月1日より運用開始)
- ○衛星電話2台、衛星携帯電話3台の配備 (3月25日より運用開始)

以上

## (2)発電設備総点検結果の再発防止対策への取組み状況(1/2)

改善項目			平成19年度												H20
	以告項口		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
	マスタースケジュール												東海領	第二定核	第23回
職場	1	安全第一の再徹底			社長告:				検証	H2	0経営力	<b>計・業</b> 和	务方針作	成	検証
塚	2	  経営層と社員との対話活動の継続, 推進 			又は経 回、経営		土員の意 計12回		会検証						検証
.	3	発電所幹部と発電所各室·グループとの対話 活動等の推進及び言い出す仕組みの徹底			と所員と 部 計2				プ懇談: 検証	<b>会</b>					検証
安全文	4	顧問会議による発電所運営のレビュー		▼顧	問会議	(5/16)			検証		▼顧	問会議(	12/21)		検証
化の	(5)	人的資源・業務の適正配分に関する評価・検 証			•	▼定期昇	星動(7/1	)		糸	*続的評	価・改善	Ė		検証
改善	6	労働安全衛生マネジメントシステムの導入促進,活用	本格運	用開始(	4月~)			IJź	スクマネ	ジメント		シス <del>-</del>	テム監査		検証
企 業	7	技術者倫理教育の速やかな実施等		ンプライ	アンス研	#修, リ-	-ダシッ	プ研修,		令, 保安	規定の	準備・実	施		検証
倫理・	8	 安全意識調査の継続的な実施と評価・改善 等	アンケート	調査, 評	価, 分析 換会/	折, 活動 改善策,	見直し 活動見	,直しの村	<u>検証</u> <b>食討</b>				アンケー	-ト調査・	評価
安全意	9	発電所内の各室・グループの相互業務レ ビュー	相互業	務レビュー	-(H18下	期分)			相互業検証	務レビュー	·(H19上	期分)			検証
急識の改善	10	通報連絡三原則の徹底(事例勉強会等)	安協領	勉強会(	定期異重	助時)▼			————————————————————————————————————	安協勉 外部講師	強会▼ 师による	講演			検証
	11)	報告・連絡・相談の徹底(社内外)	対話	舌動の子	医実/通	報三原	則の徹原	ミ/協力	検証 <sup>会</sup> 会社と(	カコミュ <del>-</del>	ニケーシ	ョンの充	実		検証

\* 3月末実績

## 東海第二発電所が第4四半期で実施した主な改善事項(〇数字は改善項目番号)

- (1) 職場風土・安全文化の改善
  - ②経営層と所員との意見交換会を実施しました。(2月5日、2月28日)
  - ③発電所幹部と所員との懇談を実施しました。(1月17日、2月13日、3月12日)
  - ③発電所幹部と室長/GM, SMとの懇談を実施しました。 (1月16日、3月17日)
- (2)企業倫理・安全意識の改善
  - ⑪協力会社所長との意見交換会を実施しました。(2月27日)

# (2)発電設備総点検結果の再発防止対策への取組み状況(2/2)

改善項目			平成19年度											H20
			4月	5月	6月	7月 8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
マスタースケジュール												東海領	第二定核	(第23回)
QMSの改善	12	QMS教育の充実・推進(不適合管理, 記録 管理, 保守管理, 内部監査)				品質保証=	1-ス▼	検証	的部監査	員養成	コース			検証
	13	不適合管理の徹底、不適合管理票のデータ ベース化	不適合	5処理物	況検討	会(原則1回/	月)等	検証		管理票				検証
	14)	設計データ、保全データの電算化推進						検証	Ī	十器仕様	表∙校Ⅰ	E記録D	B運用開	始 検証
	15)	設計管理能力, 保守管理能力の向上	基本	設計教	育資料化	作成		検証						検証
	16)	調達管理における技術評価、設計検証の徹底	仕様	書標準言	記載例の	作成/工事技	術検討会		•審議基	準の明	確化/言	<b>货備図</b> 書	検討	検証
	17)	定期事業者検査要領書の見直し	定期	事業者	食査要領	書見直し乗二	/敦1/敦2)	検証						検証
	18	計器取替時の新仕様妥当性確認手順の ルール化	▼東海	手引書	運用(4/	(1)		検証						検証
	19	内部監査の検証と改善		Þ	部監査			検証	内部監	査(再発	防止対	策実施	伏況) ▮	検証
行政処分等に係る新規項目	20	保安規定の変更及び変更に伴う社内規程等 の整備				▼申請		▼申請 行/社内		▼ ▼ 瑟 星施行▼ 旅	-	.内関連	規程施行	Ť
	2)	定期検査時の特別な検査対応及び特別原 子力施設監督官対応			<u></u> 別な保安 /4~29)		加 別な保安 /23~9/2			な保安を 16~12/	_		特別な な保安 5~3/2	
	22	原子力施設へのフリーアクセスの導入協力			▼エス=	ロートフリー導入	(6/1)						l	
	23	原子力発電施設の保安検査結果の公開対 応		j		安検査▼ 開(7/26)		検証	第2回位 結果公	呆安検査 (開(10/	29)		□保安検 公開(2/ 公開 ■	
	24)	ニューシア対象範囲拡大及び活用推進		,	▼新登録	<b>录</b> 基準運用開始	\$(5/31)	検証						検証
	25	BWR事業者協議会/PWR事業者連絡会による情報共有の推進			1	ラブル情報共	有等	検証						検証

### 東海第二発電所が第4四半期で実施した主な改善事項(〇数字は改善項目番号)

- (3) 品質マネジメントシステム (QMS) の改善
  - ⑪定期事業者検査要領書を見直し、改正しました。(2月12日)
- (4) 行政処分及び指示対応(新規取組み項目)
  - ②特別な保安検査(第4回)を実施しました。(2月25日~3月21日) \*特別な保安検査は今回で終了